

県立図書館だより

今月の主催事業のお知らせ

—今月県立図書館で開催される行事を紹介します—

秋田ふるさとセミナー

3階多目的ホール

第2回 「ふたりの職人」 ～勝平得之と関谷四郎～

期日：9月7日（火） 13：30～15：00

講師：秋田県立近代美術館協議会 会長 井上 房子 氏（元秋田市立千秋美術館 館長）

申し込み：定員は100名、参加費は無料です。電話、ハガキ、または閲覧室カウンターで受付いたします。

歴史講座

～当館所蔵史料をもとに、秋田の歴史を深く学びたい方を対象にしております～

3階多目的ホール

第2回 「近世都市・城下町の構造」

期日：9月5日（日） 13：30～15：00

講師：秋田大学教育文化学部教授 渡辺英夫 氏

申し込み：定員は40名、参加費は無料です。往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記し、個人でお申し込みください。返信用はがきを受講カードとします。

平成16年度 秋田県立図書館企画展

2階特別展示室

「久保田城下町の建設と変遷」

期日：前期 8月28日（土）～ 9月24日（金）（後期は10月16日～11月5日）

企画展示報告会

期日・場所 9月2日（木） 秋田会場：県立図書館 担当：県立図書館古文書班学芸主事 伊藤成孝

9月8日（水） 横手会場：かまくら館 担当：県立図書館古文書班学芸主事 後藤富貴

9月20日（月） 大館会場：大館市中央公民館 担当：県立図書館古文書班学芸主事 畑中康博

各会場とも 13：30～15：00

申し込み：定員は各会場とも70名、参加費は無料です。往復はがきに住所・氏名・電話番号・受講希望日を明記し、個人でお申し込みください。返信用はがきを受講カードとします。

<10月の行事予定>

県立図書館館長講座 第3回 10月21日（木）「笹子仁左衛門騒動を検証する」 場所：鳥海町町民会館 紫水館

古文書解読講座（基礎）第II期 第1回 10月2日（土）、第2回 10月16日（土）、第3回 10月30日（土） 場所：3階多目的ホール

歴史講座 第3回 10月14日（木）「佐竹義宣、家督相続の苦心」 場所：3階多目的ホール

今月の県立図書館小展示の紹介

—毎月テーマを決めて本の紹介をしています—

平成16年度 第5回展示 **備えあれば憂いなし** ～異常気象はなぜ起きる？～

最近の異常気象について知るとともに、いざという時のために備えることができるような資料を展示・貸出します。

期間： 8月24日（火）～9月18日（土） 場所：2階閲覧室

平成16年度 第6回展示 **あなたのお金を考える** ～年金改革・消費税・新札発行！！～

銀行の統廃合、年金問題、消費税の総額表示など、お金に関する不安なニュースが日々報道されているなか、税金・銀行預金・郵便貯金・生命保険など、生活に深く関わるお金に関する様々な資料を紹介いたします。また、11月1日に20年ぶりにお札のデザインが変わります。貨幣についての歴史や、樋口一葉や野口英世を始め歴代の肖像画に採用された人物の関連資料も紹介いたします。

期間： 9月20日（月）～10月16日（土） 場所：2階閲覧室

県立図書館司書がお勧めする一冊

— 県立図書館の司書2人が毎回お勧めの本を紹介しします —

書名 『分類する技術が仕事を変える！』 久我 勝利 著 日本実業出版社 2004 [推薦者 福田 真悦]

「これを分類して、整理してもらえませんか」と頼まれて、「自分にはできないかも」と身構えたことはありませんか？言葉で聞くと尻込みしそうなことですが、実は生活の中では無意識に行っています。たとえば、物を色・大きさ・種類で分けることや、携帯電話の発信・受信者のグループ分け、今日は何を食べようかななどがあげられます。

様々な情報が氾濫している現在、ただ漠然と情報を受け入れるのではなく、必要な情報を見極め、収集・分類し、整理・保存することは、情報を活用しやすくなり、自分をステップアップさせる手段として、有効な一手となります。

この本では、分類することの意味、分類の黄金則、仕事や勉強に活かせる分類術、分類した物を上手に整理するコツ、分類術の一步進んだ活用法、分類の身近な事例に学ぶなどを紹介しています。是非この本を読んで、あなたの生活や仕事などの日常に、分類することの楽しみを見いだしてください。

書名 『平然と車内で化粧する脳』 澤口 俊之・南 伸坊 著 扶桑社 2000 [推薦者 山内 晴絵]

電車に乗っているときに、目の前で平然と化粧を始めた女性がいたら、あなたは思うだろうか。非常識と感じるか、個人の自由だと思うか。昔はそういう光景を見ることは少なかったと思う方も多いことだろう。

では、どうして日本人はそのように羞恥心を失ってしまったのか。それは「前頭連合野の未熟性が助長された結果の脳の機能障害」が原因であると著者の澤口俊之氏（認知神経科学、霊長類学専門）は言う。とはいえ、イラストレーターなどとして知られる南伸坊氏を生徒に迎えて講義形式で原因究明が進むので、我々にも話はわかりやすくなっている。生徒の南氏がドーパミン（快感を感じるときに脳内で出る物質）を「快感汁」、セロトニン（幸福を感じるときに脳内で出る物質）を「幸福汁」と言い換えて（?）、やさしく、そして楽しく説明してくれるのだ。そして先に挙げた原因も、「日本人に合った生活スタイル、食生活、子育てなどを与えられないせいで受けた脳のダメージ」と簡単に言い換えられてしまう。この脳のダメージを起こさないための対策については本書を読んでいただくのが一番だ。

ちなみに大人になっても知性は伸びる可能性があるのだとか。脳を鍛えるためにも、ぜひ図書館の活用を！

けいじばん

・郷土資料の収集にご協力をお願いいたします。

県立図書館では、郷土秋田に関する資料や県内で出版された資料を広く収集しています。

平成15年度は、県関係の行政資料をはじめとして、市町村刊行物、研究紀要、各種報告書、個人出版資料等、4,034冊収集しております。

地域の歴史・民俗資料、小説・詩歌の自費出版物、同人誌、観光パンフレット等あらゆるジャンルの刊行物を収集対象にしています。また、郷土資料については、閲覧用、保存用と2部以上の収集に努めておりますので、可能でしたら2部以上のご寄贈をお願いいたします。

9月の休館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
			△	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ は休館日です。△ は館内整理日です。（月の初日、1月4日が館内整理日です。ご利用は2階閲覧室の図書の閲覧のみとなり、貸出等はいりません）

開 館 時 間

平 日 午前10時～午後8時（4月～10月）

午前10時～午後7時（11月～3月）

土日・祝日・館内整理日 午前10時～午後5時

休館日の図書の返却は、入口のブックポストへお願いいたします。